無謀！大飯再稼働

原発ゼロ決断こそ

小浜湾から見た大飯原発3、4号機＝滋賀民報社提供

日本共産党

野田政権が大飯原発3、4号の再稼働へ暴走しています。①福島事故の原因究明はまだ②政府の「安全対策」さえ取られていない③原発事故の避難計画なし④地震・津波の学問的知見は見直しが必要⑤まともな原子力規制機関なし―この中での再稼働は無謀の極み。原発ゼロの政治決断こそ必要です。

暫定基準で安全守れぬ

再稼働の是非は科学的安全性が唯一、最大の基準です。政府は「暫定」安全基準で動かそうとしていますが、「基準」は電力会社が計画を立て、「やる気」さえ見せればいいという甘いもの。大飯の場合、事故で不可欠な免震事務棟の整備は計画だけですまされています。

政府や、再稼働を容認した橋下徹大阪市長は、「再稼働は限定的」といいますが、そんな保証はありません。

近畿民報
発行／日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所
2012年6月号外 No.1

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

折り目

関電 やっと中止

電気使うほど たまるポイント制

電力「不足」あおりながら

近畿の共産党 昨秋の交渉で追及

「電気を使うほどポイントがたまる」―。電力「不足」をあおる関西電力が、オール電化の世帯にこんな宣伝をしていました。MBSテレビ「みのもんたの朝ズバ！」も取り上げるなど批判が噴出。中止に追い込まれました。

関電本店ビル（大阪市北区）

「朝ズバ！」もビックリ

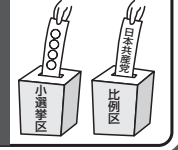
この制度は「はぴeポイントクラブ」で、電気使用量10キロワット時ごとに1ポイントたまります。この問題は、冬の節電を前にした昨年11月、近畿の日本共産党が関電本店交渉で初めて取り上げ「電力使用をすすめる宣伝はやめよ」と追及しました。このとき関電は拒否していました。

比例代表 政党を選ぶなら「日本共産党」 衆院近畿ブロック予定候補

こくた恵二 党国対委員長

宮本たけし 衆院議員1期

清水ただし 党大阪府副委員長

堀内照文 党兵庫県副委員長

投票方法 あなたには2票あります